北アメリカ州

名前

問1　アメリカ合衆国の諸地域における産業別生産額の割合を比較したとき、南部の産業構造について述べた文として正しいものはどれですか。（2015年 兵庫県公立入試 類似）

1. 製造業の生産額割合が、北東部や中西部などの他地域と比較して最も高い数値を示している。
2. ニューヨークなどの都市を擁する北東部と同様に、金融保険業の生産額割合が国内で最も高い水準にある。
3. 製造業の衰退により、国内総生産に占める割合は年々低下し、人口も北東部へ流出している。
4. 広大な農地を利用した大規模農業が盛んなため、農業の生産額割合が国内で最も高くなっている。

問2　アメリカ合衆国の内陸部に広がる降水量の少ない地域において、地下水などをくみ上げて農地に人工的に水を供給し、大規模な小麦栽培などを可能にしている仕組みを何と呼びますか。（2025年 沖縄県公立入試 類似）

1. かんがい
2. 焼畑農業
3. 二毛作
4. プランテーション

問3　アメリカ合衆国のピッツバーグが、世界有数の鉄鋼業の街として発展した地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 群馬県公立入試 類似）

1. メキシコ湾沿岸で産出される石油と天然ガスを主な原料とし、パイプライン網が整備されていたから。
2. 安価な労働力が豊富に得られるメキシコとの国境付近に位置し、輸出拠点として有利だったから
3. 近隣で石炭と鉄鉱石を容易に得ることができ、五大湖などを結ぶ水上交通も利用可能であったから。
4. 西部の山岳地帯で産出される金鉱や銀鉱の加工拠点として、内陸鉄道網が集中していたから。

問4　世界の主要な国々の発電状況を比較した際、総発電量が提示された国々の中で最も多く、その内訳において火力発電が約60%、原子力発電が約19%を占めている国はどこか。（2025年 青森県公立入試 類似）

1. フランス
2. ドイツ
3. アメリカ合衆国
4. ブラジル

問5　2022年における世界の小麦生産量は約8億1138万トン、輸出量は約1億9097万トンでした。この統計において、アメリカ合衆国が世界全体の生産量に占める割合は5.5パーセントですが、世界全体の輸出量に占める割合は11.0パーセントに達しています。この数値から読み取れる、アメリカ合衆国の農業の特徴として適切なものはどれですか。（2026年 滋賀県公立入試 類似）

1. 世界全体の生産量の30パーセント以上を1国で占めており、生産量と輸出量の割合が一致している。
2. ASEAN（東南アジア諸国連合）諸国への輸出に特化しており、世界全体の輸出シェアは1パーセント未満である。
3. 国内での小麦消費量が非常に多いため、生産量のほとんどが輸出に回されない構造になっている。
4. 生産量に占める輸出量の割合が高く、世界の小麦供給において重要な役割を果たしている。

問6　アメリカ合衆国北東部の五大湖周辺において、冷涼な気候や大都市への近接性を生かして乳牛を飼育し、牛乳や乳製品を生産する農業区分を何といいますか。（2025年 岩手県公立入試 類似）

1. 遊牧
2. 酪農
3. プランテーション
4. 地中海性農業

問7　北アメリカ大陸の都市において、8月の平均気温と1月の平均気温の差が15度以下と小さく、さらに年降水量が500ミリメートル未満という乾燥したデータを示す都市として最も適切なものを選びなさい。（2026年 岐阜県公立入試 類似）

1. ニューヨーク
2. アンカレジ
3. シカゴ
4. ロサンゼルス

問8　アメリカ合衆国において、メキシコや中南米諸国から移住してきた人々やその子孫を指す名称として正しいものを選びなさい。これらの人々はスペイン語を母語とし、近年ではアメリカの農業や建設現場を支える重要な労働力となっています。（2019年 佐賀県公立入試 類似）

1. アングロサクソン
2. ヒスパニック
3. ネイティブアメリカン
4. イヌイット

問9　アメリカ合衆国のサンベルトに含まれる地域のうち、カリフォルニア州に位置し、近隣の大学や研究機関と連携することで多くのIT企業が集積した、世界的な先端技術産業の拠点を何と呼びますか。（2026年 千葉県公立入試 類似）

1. ヒューストン
2. ウォール街
3. シリコンバレー
4. デトロイト

問10　2016年における主要国の輸出統計の説明として、日本の輸出相手国の特徴とアメリカ合衆国の動向を組み合わせたものとして最も適切な説明文を選びなさい。（2019年 岩手県公立入試 類似）

1. 日本の最大の輸出相手国は中国であり、世界最大の輸出総額を誇る中国にとっても、日本が最大の輸出相手国となっている。
2. アメリカ合衆国は世界最大の輸出総額を誇る国であり、日本にとって最大の輸出相手国であるとともに、ドイツを最大の輸出相手国としている。
3. 日本の最大の輸出相手国はアメリカ合衆国であり、そのアメリカ合衆国自身にとっての最大の輸出相手国は隣接するカナダである。
4. ドイツはEU域内での貿易が盛んなため世界第2位の輸出総額を誇り、日本やアメリカ合衆国にとって最大の輸出相手国となっている。

問11　アメリカ合衆国では、隣接するメキシコや、その他の中南米諸国から移り住んだ人々の割合が非常に高まっています。これらの人々のうち、共通してスペイン語を話す人やその子孫を何と呼びますか。（2023年 福島県公立入試 類似）

1. アボリジニ
2. ヒスパニック
3. ムスリム
4. イヌイット

問12　アメリカ合衆国のカリフォルニア州では、家庭内で英語以外の言語を話す人のうち、約半数にあたる49%がラテンアメリカ出身者で占められています。このような人口構成を背景に、カリフォルニア州の公共施設や日常生活において、英語とともに広く使用されている言語として適切なものはどれですか。（2026年 広島県公立入試 類似）

1. スペイン語
2. フランス語
3. アラビア語
4. ポルトガル語

問13　アメリカ合衆国のミシシッピ川流域から五大湖周辺にかけて広がる地域では、広大な農地でトウモロコシの生産が盛んに行われています。この農業地域の名称として適切なものはどれですか。（2026年 島根県公立入試 類似）

1. 酪農地帯
2. トウモロコシ地帯（コーンベルト）
3. 綿花地帯
4. 小麦地帯